

## 「あきた発酵ツーリズム」発信拠点設備整備事業への支援について

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、有限会社伊藤漬物本舗（取締役 高橋 明美）が実施する「あきた発酵ツーリズム<sup>(注)1</sup>」発信拠点設備整備事業に対し、「総務省地域経済循環創造事業交付金<sup>(注)2</sup>」を活用した支援を実施しましたのでお知らせいたします。

1961年創業の漬物メーカーである当社は、本県の代表的な発酵食品「いぶりがっこ」を加工した商品開発を他社に先駆けて進め、全国へ販路を拡大しています。当社では地域の観光振興や関係人口拡大に貢献する発酵食品を活用した施設建設構想をかねてより持っており、今般、当行から「総務省地域経済循環創造事業交付金」を活用した事業構築を提案し、採択に至るまでの申請支援および融資による支援を実施いたしました。

「いぶりがっこ」をはじめとする漬物文化をテーマとした本格的な発酵ツーリズムの観光施設は類例がなく、秋田県が推進する「あきた発酵ツーリズム」の発信拠点として地域の活性化への貢献が期待されます。

当行は、今後も先進的な取り組みを実践する事業者等の支援を通じ、地域経済の活性化に一層貢献できるように努めてまいります。

- (注) 1 あきた発酵ツーリズム：情報発信、施設整備、周遊ルートの開発等の取り組みを通じ、秋田県の多様な発酵食文化を秋田の風土に根ざすオリジナルの誘客コンテンツとして磨き上げ、県外・海外からの観光客数を増大させるとともに、発酵食品や酒類の商品数を拡大し、製品出荷数を向上させることを目的としています。
- 2 総務省地域経済循環創造事業交付金：産学金官の連携により地域資源を活かした先進的で持続可能な事業に取り組む事業者に対し、初期投資費用の一部を総務省と自治体（今回のケースでは秋田県）が助成する制度です。採択要件として、地域経済の循環効果のほか、高い新規性・モデル性が求められています。金融機関に対しては、無担保無保証の融資とあわせ、事業キャッシュフローの継続的な把握によるコンサルティング機能の発揮が求められています。

### 記

#### 1 事業先の概要

企業名	有限会社伊藤漬物本舗
代表者	高橋 明美
所在地	秋田県湯沢市角間字白山下26
事業内容	漬物、菓子製造業、飲食事業

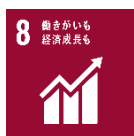
#### 2 支援対象事業について

事業名	秋田県の特産品「いぶりがっこ」を活用した新たなあきた発酵ツーリズム体験施設整備事業
交付額	25百万円
融資予定額	25百万円（取引店：湯沢支店）
事業概要	○ 「あきた発酵ツーリズム」による関係人口拡大を目的に、本県の代表的な発酵食品「いぶりがっこ」をはじめとする発酵食品を活用した観光施設を建設する。 ○ 国内外からの観光誘客を目的として、本県の発酵食品である漬物の製造体験施設と発酵・燻製をメインとしたレストラン&カフェ、販売スペースの整備を行う。
完成予定日	2024年4月中旬

### 3 完成予想図



(以 上)



#### SDG s (Sustainable Development Goals)

2015 年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030 年までに解決すべき世界的優先課題 17 目標と目標を達成するための 169 のターゲットが示されています。